



企業向けPCワークステーション CELSIUS について、「C740」、「M740」、「R940」、「H760」の4機種を提供いたします。

【ここがポイント】

- Windows 10 Anniversary Update を適用したWindows 10 プリインストールモデルを提供
- サポートOSに「Windows 10 Enterprise LTSB Upgrade 2016」を追加
- CELSIUS C740の24時間モデルのストレージをHDD→SSDに変更

## 製品ラインナップ

### デスクトップ/ラックマウントWS



### モバイルWS



## CELSIUS C740 (2016年下期モデル)

### 最新のNVIDIA® Quadro®シリーズを搭載可能な高性能ラックマウントモデル



Quadro®シリーズは、NVIDIA® CUDA® テクノロジーに対応したアプリケーションの処理を高速化します。

- **FTCP Remote Desktopにより、高速画像転送を実現**  
FTCP Remote Desktopは、CELSIUS C740を離れた場所から管理・操作できるようにするためのソリューションです。富士通独自の圧縮・転送を行うため、C740の3次元CADなどの画面をクライアント端末に高速表示することができます。さらに2画面を転送することができます。
- **リモートマネージメントコントローラ (iRMC) を搭載**  
PCサーバ PRIMERGYで採用されているiRMCを標準搭載。iRMCには、コンピューター本体のOSや電源の状態に関係なく、温度やファンの監視や、故障時には保守ランプを点灯させて通知する機能などが搭載されています。監視用のコンピュータからネットワーク経由でログインすることで監視する事ができます。

### Windows 10 Anniversary Updateを適用したOS搭載モデル提供

### 快適な業務環境を提供!

グラフィックスカードNVIDIA®Quadro®シリーズを搭載可能 (Quadro® M5000、Quadro® M4000、Quadro® M2000、Quadro® K620、Quadro® K420)

## CELSIUS C740だからできること

### ワークスタイル変革

海外へ委託・発注や、お客様先への説明で使用可能、また、リモートオフィスにいる技術者の生産性向上も実現



### セキュリティ対策

端末から業務データを無くすことにより、端末からの情報漏えい対策を実現



### 運用コスト削減

点在するワークステーションを集約化一括管理することで運用コストを削減可能



## CELSIUS M740 (2016年下期モデル)

### ハイエンド3D CAD、3D CG制作、ソフトウェア開発などに



- **Windows 10 Anniversary Updateを適用したOS搭載モデル提供**
- **グラフィックスカードNVIDIA® Quadro®シリーズを搭載可能**  
(Quadro® M5000、Quadro® M4000、Quadro® M2000、Quadro® K620、Quadro® K420)
- **全てのハードディスク用ポートでSATA 6G対応**  
※RAID1 HDD搭載時は除く。
- **豊富なストレージ構成をカスタムメイドで用意**  
例：2TB SATA HDD、512GB SSD、256GB SSD + 1TB HDD×2(RAID1)、256GB SSD×2(RAID0)

## CELSIUS R940 (2016年下期モデル)

### パワフルなデュアルCPUと高信頼チップセット搭載の最上位モデル



- **Windows 10 Anniversary Updateを適用したOS搭載モデル提供**
- **グラフィックスカードNVIDIA® Quadro®シリーズを搭載可能**  
(Quadro® M5000、Quadro® M4000、Quadro® M2000、Quadro® K620、Quadro® K420)
- **デュアルCPUに対応**  
最大88スレッドの同時処理に対応。  
(インテルXeon E5-2699v4×2の場合)
- **全てのハードディスク用ポートでSATA 6G対応**  
(RAID1 HDD搭載時は除く)
- **ラックマウントモデルを提供**  
用途に応じてタワーモデル、ラックマウントモデルから選択可能です。

## CELSIUS H760 (2016年下期モデル)

### 高性能NVIDIA® Quadro® GPUを搭載したハイパフォーマンスモデル



- **Windows 10 Anniversary Updateを適用したOS搭載モデル提供**
- **ハイパフォーマンス機能の実現**
  - ・グラフィックスカードNVIDIA® Quadro®シリーズを搭載。  
(Quadro® M2000M、Quadro® M1000M、Quadro® M600M)
  - ・高速起動/処理を実現するフラッシュメモリスティック搭載可能。
- **様々な認証機能のサポートによる多彩なセキュリティ機能**  
指紋センサー、セキュリティチップ、スマートカードスロットを標準搭載。更にカスタムメイドで指紋センサーを手のひら静脈センサーに変更可能。

※各機種のスペックの詳細につきましては、カタログ(2017年1月)をご覧ください。



「K5」は、オープンテクノロジーをベースに当社の知見やノウハウを『Knowledge』として蓄積させ、お客様の開発／運用の効率性を向上する新たなクラウドです。この「K5」について、最近のエンハンス内容をご紹介します。

## 2要素認証によるセキュアなポータル利用をご提供

■ サービスポータルのサービスログインについて、従来の「パスワード認証(ID+パスワード)」による認証に加え、「証明書+パスワード」での認証に切替え可能となります。K5利用時には、下記2種類の認証パターンを選択することができます。

- ① パスワード認証 (ID + パスワード)
- ② パスワード認証 (ID + パスワード) + **証明書** NEW

「パスワード認証」に加え「証明書」を利用することで(2要素承認※)、アクセス可能端末を制限することができ、よりセキュアなサービスアクセスが可能です。

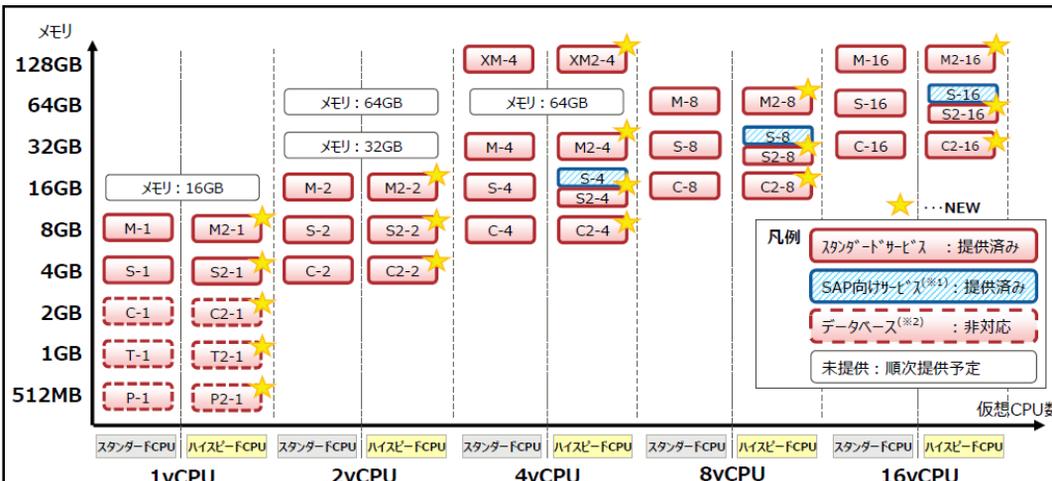
※[2要素認証]: 種類の異なる2つの情報を組合わせて、安全性を高めた認証方式



## ハイスピードCPUのご提供

■ 2016年12月22日より、現行仮想サーバのCPU(スタンダード)に比べて、高クロックで動作するCPU(ハイスピード)の仮想サーバ18タイプ(P2-1/T2-1/C2-1~C2-16/S2-1~S2-16/M2-1~M2-16/XM2-4)を提供いたします。

※料金表はこちらよりダウンロードできます (<http://jp.fujitsu.com/solutions/cloud/k5/pric>)

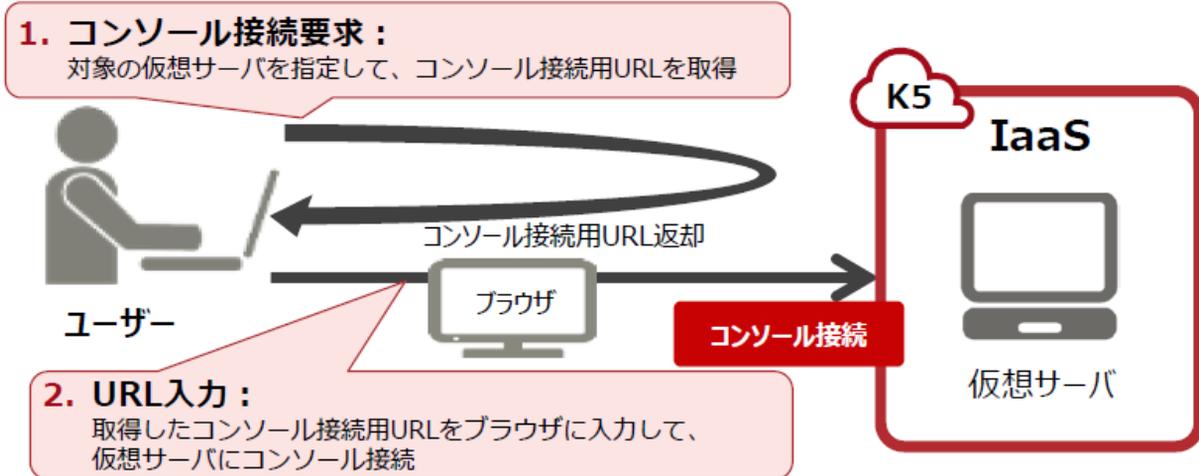


<留意事項>

・ハイスピードCPUは、「東日本リージョン1」においてのみ利用可能です。

# 仮想サーバのリモートコンソール機能をご提供

- 仮想サーバにセキュアシェル(SSH)またはリモートデスクトップ(RDP)等でリモートログインが出来ない場合のトラブル調査のため、仮想サーバのコンソールに接続する機能を提供します。



## リモートコンソールが利用出来るクライアント環境

種別	対応	提供リージョン
クライアントOS	Windows 7、8.1、10	東日本リージョン1、UKリージョン1
	RedHat Enterprise Linux	
	CentOS	
	Ubuntu	
ブラウザ	Internet Explorer 11 (Windows7、Windows8.1、Windows10)	東日本リージョン1、UKリージョン1
	Firefox 49 (Windows7、Windows8.1、Windows10)	
	Chrome 54 (Windows7、Windows8.1、Windows10)	
キーボード設定	英語配列キーボード	東日本リージョン1、UKリージョン1

### <留意事項>

- ・コンソール接続の最大時間は30分です。常時コンソール接続する運用は出来ません。
- ・1つの仮想サーバには、同時に1接続のみとなります。複数のコンソール接続は出来ません。
- ・SAP向けサービス(仮想サーバ for SAP、専用仮想サーバ for SAP、専用物理サーバ for SAP HANA)では、利用出来ません。
- ・契約番号毎にアベイラビリティゾーンあたり同時に5接続となります。
- ・仮想サーバのOSのキーボード設定は、英語配列で正常な入力出来るように設定されています。
- ・提供リージョンにつきましては、随時追加予定です。

## フィンランドリージョンのご提供

- 2017年1月より、フィンランドリージョンの利用を開始いたしました。
- ICT基盤の共通化によるガバナンス強化や、ICTを使った新しい分野でのビジネス創出などを、グローバルに取り組むことができます。

※料金表は下記URLよりダウンロードできます  
<http://jp.fujitsu.com/solutions/cloud/k5/pric>

### <留意事項>

下記の機能については、フィンランドリージョン1ではご利用いただけません。  
 下記要件につきましては、日本国内にて提供している東日本・西日本リージョンにてご提案いただきますよう、お願いいたします。

- (a)ソフトウェアサポートサービス(※ヘルプデスクサービスの一部として提供)
- (b)仮想サーバエクスポート
- (c)テンプレート
- (d)K5「プライベート接続(閉域ネットワーク)」オプション
- (e)PaaS機能
- (f)専用物理サーバサービス、専用物理サーバ for SAP HANA



富士通では製品サポート期間に準じた保守サービスをご提供する、複数年一括型商品「SupportDeskパック」を提供しております。本サービスは「SupportDeskパック」でご契約頂いたサポート期間を、更新/延長するサービスです。

本サービスをご利用頂くことで、お客様の戦略的なシステム維持/強化プラン策定の自由度が向上します。これにより、お客様のICTシステムに関する費用対効果の向上に貢献します。

【ここがポイント】

- 必要な期間だけ、1年単位でサポート期間を追加できます。以下のような、急な予定変更にも柔軟に対応できます。
  - 予定よりも長く使いたい
  - 買い替えの予算が下りず、今の機器を利用を継続するが、サポートは残したい など
- 更新/延長は、複数年一括払いで行うことができます。その期間は追加費用がかからないため、予算化が容易です。

## 概要

### システムの更改時期の遅延

新システムの展開作業の長期化や新製品へのリプレースのための予算化の延伸等の原因によりシステムの更改時期が遅延した場合、保守サポートも製品と同様に延長する必要があります。

### 現行業務アプリケーションの継続利用

業務アプリケーションの新OSへの対応スケジュールによっては、製品入替を延期し、現在利用中の製品を継続利用せざるを得なくなる場合があります。この際、業務アプリケーションが新OSに対応できるようになるまで、既存システムの保守サービス期間を延長する必要があります。

### 突発的な修理費用の出費

サポート契約が無い場合、突発的に修理費用が発生し、都度修理手続きが必要となります。また、長期間ご利用いただいた製品は修理自体が出来ない場合があります。



## ■ 富士通なら解決できます！

### 必要な期間だけサポート期間を追加提供

サポート期間の追加期間を1年単位で変更します。システム入替までの必要な期間分だけ手配いただくことが可能です。



### 一括払い型サービス

ご契約いただいた1年または2年間は、追加費用がかからないため、メンテナンス費用の予算化が容易です。

SupportDeskパック 更新サービス/延長サービスにより、  
現在ご契約いただいている保守サポートを継続してご提供いたします

# サービス期間



※ パソコン向けには6年目。  
PRIMERGY向けには6年/7年  
/6+7年目の延長サービスを提供

更新サービス/延長サービスのサービス開始日：購入済みパックのサービス終了日の翌日  
更新サービス/延長サービスのサービス終了日：購入済みパックのサービス終了日の1年後、または2年後の末日

## 対象機器

### SupportDesk更新サービス

ETERNUS NRシリーズを除く、以下のSupportDeskパック対象機器

- バリュースセット
- Standard/Standard24
- Standard/Standard24(引取修理)
- Standard(先出しセンドバック)
- Lite(当日訪問修理)
- Lite(翌営業日以降訪問修理)
- Lite(引取修理)

### SupportDesk延長サービス

#### PRIMERGY

- ラックサーバ(1WAY/2WAY)
- タワーサーバ(1WAY/2WAY)

#### パソコン

- LIFEBOOK (\*1)
- ESPRIMO (\*2)

(\*1) コンシューマモデル/無線WANモデルは対象外です。  
(\*2) コンシューマモデル/ロングライフモデルは対象外です。

## 参考価格

機種名	ご購入サービス	時間帯	更新サービス	延長サービス
			4/5年目	6/7年目
PRIMERGY TX1310/ TX100	Standard (OSサポート無)	平日	31,000円	37,200円
		24時間365日	40,000円	48,000円
	Lite(当日訪問修理)	平日	25,000円	30,000円

機種名	ご購入サービス	時間帯	更新サービス	延長サービス
			4/5年目	6年目
ESPRIMO/ LIFEBOOK (無線WANモデル 除く)	Standard	平日	18,700円	22,500円
		24時間365日	27,500円	33,000円
	Lite(翌営業日以降訪問修理)	平日	10,000円	12,000円

その他の価格については、富士通営業または販売パートナーまでお問い合わせください。

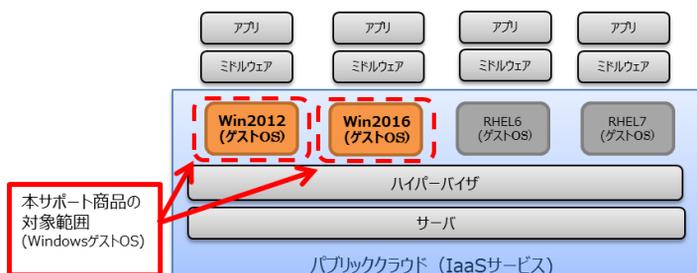
パブリッククラウド上のWindowsゲストOSに対するサポート商品、および他社から購入したWindows Server 2016ライセンス向けサポート商品の提供を開始します。

## 「パブリッククラウド上のゲストOSに対するサポート商品」の概要

従来個別対応にて提供しておりましたパブリッククラウド(IaaS)上のWindowsゲストOSのサポートにつきまして、今般ユーザ企業様向けのSupportDesk一般商品として提供を開始します。  
これにより、パブリッククラウドサービス利用時特有のゲストOSトラブルのたらい回しを回避し、お客様の負担を軽減します。

以下のパブリッククラウド (IaaSサービス) 上で稼働している仮想マシン上のWindowsOS(\*1)が対象です。

対象ゲストOS (*2)	<ul style="list-style-type: none"> <li>Windows Server 2008/2008 R2</li> <li>Windows Server 2012/2012 R2</li> <li>Windows Server 2016</li> <li>※2016年12月現在</li> </ul>
前提となる対象パブリッククラウド (IaaSサービス) (*3)(*4)	<ul style="list-style-type: none"> <li>FUJITSU Cloud Service ニフティクラウド</li> <li>FUJITSU Cloud Service A5</li> <li>Microsoft Azure</li> <li>Amazon Web Services</li> <li>IIJ GIO</li> <li>※2016年12月現在</li> </ul>



- (\*1) ユーザ企業様が持ち込んだゲストOSも対象です。
- (\*2) 対象のゲストOSはマイクロソフト社がサポート中のサーバOSに限ります。エディションはStandard, Enterprise, Datacenterです。
- (\*3) 対象のパブリッククラウドは順次拡大予定です。対象外のパブリッククラウドについては個別にご相談ください。
- (\*4) FUJITSU Cloud Service K5は対象外とします。同サービスではOSサポートサービスのメニューが用意されていますので、そちらをご利用ください。

## ■ 価格

サービス品名	時間帯	型名	標準価格 (月額/税別)	契約単位
MS Windows Server (クラウド環境 1 インスタンス)	平日8:30~19:00	SV78B09PG	8,400円/月	1ゲストOS(1インスタンス)ごと
	24 時間365 日	SV78B09PR	11,500円/月	

## ■ 制限事項

- お使いのパブリッククラウドの仕様(例:メモリダンプが採取できない)により、調査が制限されることがあります。
- 調査の結果パブリッククラウド基盤側の問題が疑われる場合は、お客様からクラウドベンダーへの問い合わせをお願いします。
- 調査資料の採取や送受信にかかるクラウド資源の利用料金については、お客様にてご負担ください。
- 弊社がお客様に代わって(アカウントを借用して)、直接当該ゲストOSに接続することは行いません。

## 「他社から購入したWindows Server 2016ライセンスに対するサポート商品」の概要

オンプレミスやプライベートクラウド環境において、Windows Serverライセンスを富士通以外から購入した場合、当社サーバ (PRIMERGY/PRIMEQUEST) 上での稼働を前提条件としてSupportDeskを提供します。  
これにより、ハードからOSまでのワンストップサポートが可能です。

対象OS	他社から購入したWindows Server 2016のサーバライセンス製品、Device／UserCAL (*5)
前提となる対象サーバ	PRIMERGY/PRIMEQUEST

- (\*5) 他社から購入したSPLAは対象外です。

## ■ 価格

お客様が他社より購入されたライセンスのコア数(\*6)、C A L 数に応じて全数分のサポート商品を手配願います。

サービス品名	時間帯	型名	標準価格 (月額/税別)	契約単位
MS Windows Server 2016 Standard 2コア (他社購入)	平日8:30~19:00	SV78B09QG	1,310円/月	2コアごと
	24 時間365 日	SV78B09QR	1,790円/月	
MS Windows Server 2016 Datacenter 2コア (他社購入)	平日8:30~19:00	SV78B09RG	6,880円/月	2コアごと
	24 時間365 日	SV78B09RR	9,350円/月	
MS Windows Server 2016 Device/UserCAL (他社購入)	平日8:30~19:00	SV78B09SG	100円/月	1CALごと
	24 時間365 日	SV78B09SR	140円/月	

(\*6) 16コア以下の環境であっても16コア分のライセンスが必要となるため、サーバー 1 台につき最低手配数量は8本となります。

## 【共通】富士通Support Deskのメリット

### ■ 定額料金制

富士通は、問合せ数に依存しない定額料金制です。予算計画も安心です。

	契約	サポート実施時	ポイント
富士通 サポート デスク	<ul style="list-style-type: none"> <li>製品ライセンス単位契約</li> <li>定額料金制</li> <li>作業時間見積不要</li> </ul>	問合せ1 問合せ2 問合せ3 問合せ4 ... 上限なし 	<ul style="list-style-type: none"> <li>問合せ上限なく安心</li> <li>予算計画が容易</li> <li>数万円/年～小規模システムから</li> </ul>
マイクロ ソフト社 プレミア サポート	<ul style="list-style-type: none"> <li>複数製品包括契約</li> <li>MS社作業時間に対する従量課金制</li> <li>作業時間を見積り契約時に購入</li> </ul>	問合せ1 問合せ2 問合せ3 問合せ4 上限あり 	<ul style="list-style-type: none"> <li>問合せ上限不安。時間管理が必要。</li> <li>予算計画が難しい</li> <li>数百万円/年～大規模システムから</li> </ul>

### ■ 長期間サポート

富士通は、マイクロソフト社サポート終了後に**プラス1年**サポートを継続します。これにより、余裕をもって新しいシステム移行を検討できます。

富士通SupportDesk :	<b>標準 最短10年</b>	<b>延長 1年</b>	
MS社 プレミアサポート :	<b>メインストリーム 最短5年</b>	<b>メインストリーム 最短5年</b>	<b>サポート終了</b>
Windows Server 2012 の場合	2018年	2023年予定	2024年予定

### SupportDesk 延長1年のサポート内容

- 富士通社内におけるトラブル解決率 98%の実績を活用した**Q&A対応とトラブル調査**
- 富士通が入手済みのWindows修正プログラムの提供 (セキュリティ修正を除く)

※ マイクロソフト社への各種エスカレーション、当社未入手の修正プログラムおよびセキュリティ修正プログラムの提供は対象外です。

### ■ 質の高い調査

優れた技術力と豊富な実績を持つWindows専任技術者が、迅速・的確にお客様をサポートします。

- マイクロソフト認定資格取得者2,000名以上
- OSソースコードレベル解析スペシャリスト100名以上
- Windows NT以前から歴代のOSをサポート
- メインフレーム保守技術・経験をWindowsでも活用